

す(図4-14)。

この場合，被害を受ける側で対策を取るとはたいへん難しいので，送信側での対策を十分にとることになります．本来は第3章でご紹介すべきですが，簡単に説明すると，大きく分けて次の二つがあります．

アンテナ系のコールド・エンド(ラジアル，アース，カウンタポイズ等)の効率を上げる
トランシーバの電源にライン・フィルタを挿入する

は，手スリに取ったアースまでのケーブルが細いようであれば，太くて短いものに交換，ラジアルが1本だったら3本に増やすといったことです．あるいは，接地が不要な同調フィード給電型マルチ・バン

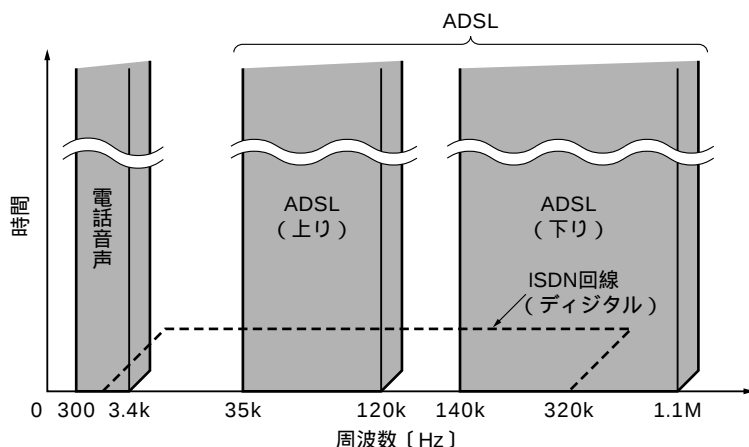


図4-15 メタル・ケーブル(ツイステッド・ペア線)を流れる信号の周波数



写真4-2 ADSL用スプリッタとADSL モデム